

2. 調査結果について

(4) 町内会の運営に関すること

〈ここでは、次のようなことがわかります〉

- ・将来のような組織でありたい（あってほしい）か、受け取りやすい情報発信の方法

2. 調査結果について

(4) 町内会の運営に関すること

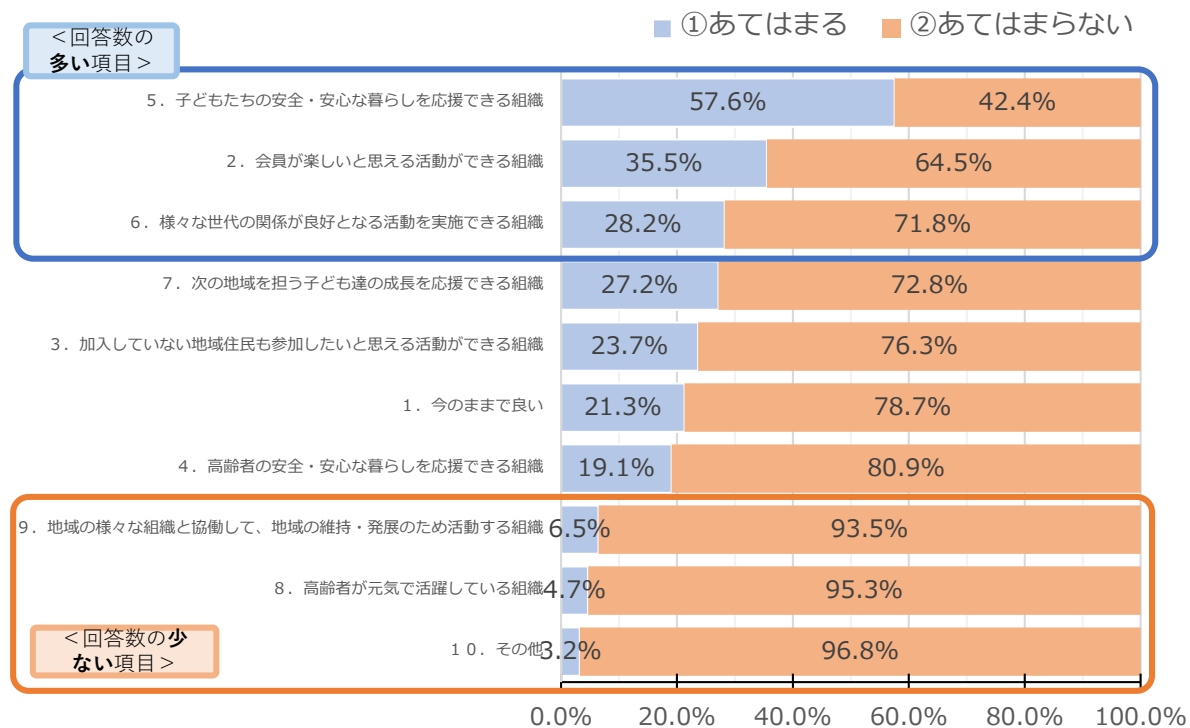
<問11> 問8で、「1. 加入している」と回答した方(1,148人)に伺います。加入している町内会について、将来どのような組織でありたい(あってほしい)と思いますか。あてはまるもののうち上位3つまでに○をしてください。

<回答結果>

項目	回答数	%
1. 今のままで良い	237	21.3%
2. 会員が楽しいと思える活動ができる組織	395	35.5%
3. 加入していない地域住民も参加したいと思える活動ができる組織	263	23.7%
4. 高齢者の安全・安心な暮らしを応援できる組織	212	19.1%
5. 子どもたちの安全・安心な暮らしを応援できる組織	640	57.6%
6. 様々な世代の関係が良好となる活動を実施できる組織	314	28.2%
7. 次の地域を担う子ども達の成長を応援できる組織	302	27.2%
8. 高齢者が元気で活躍している組織	52	4.7%
9. 地域の様々な組織と協働して、地域の維持・発展のため活動する組織	72	6.5%
10. その他	36	3.2%
計	2,523	

※%は無回答者36人を除く1,112人「回答者数」を分母に算出

<加入している町内会について、将来どのような組織でありたいと思っているか>



2. 調査結果について

(4) 町内会の運営に関すること

<問11関係> 「その他」を選択した人の自由記述内容

市町村名	内容
	1. 地域活動に関心があり、積極的に参加している人
十和田市	－
三沢市	「地域の資産を運用できる組織」、「昔ながらの町内で、よそ者を受け入れない雰囲気があるので、もっとオープンにするべきだと思う」
野辺地町	－
七戸町	「子供が増えて欲しい」
六戸町	－
横浜町	
東北町	
六ヶ所村	「年代に関係なく安全安心して暮らせるような応援ができる組織」、「将来、もっと人口減少、高齢化で地域の活動は難しくなると思いますが、小さな事からみんなが地域の色々な事に参加していけばいいと思います」
おいらせ町	－

2. 調査結果について

(4) 町内会の運営に関すること

<問11関係> 「その他」を選択した人の自由記述内容

市町村名	内容
	2. 地域活動に関心はあるが、積極的に参加していない人
十和田市	「集金回収などしない(引き落とし)」、「あまりわからない」、「町内会に入る人が少なく、班長になると負担が多いので、まずは入る人が増えてほしい」、「新しい事を取り組み、誰もが協力的な組織」
三沢市	「町内会というワード自体、若い方にはあまり良い印象がないと思います。地縁的な枠組みとは少し異なるコミュニティがあっても良いかと思います。交流イベント的なものというよりは、生活に必要な最低限の部分(防災や衛生管理など)を賄う力があれば良いと思います。(アパートなどでいう共益費部分)」、「高齢者任せの現状打破」
野辺地町	「昔からの人達の繋がりが強く閉鎖的なため色んな人が参加しやすい組織にするべき。また、町内会費の内訳もないまま会費を払っているため不透明さも無くすべき。何に使っているか分からないのは怖すぎます」、「地域の人が住みやすく声掛けしあえる組織」
七戸町	「コロナ渦に加入し、活動がなくどんな町内会かわからない。加入したばかりで、コロナもありほとんど活動していないのでわからない」、「嫌な役回りでも平等にやってその時は助け合って出来るような組織」
六戸町	-
横浜町	「町内会の清掃活動などに参加出来ない場合の迷惑料の廃止。この、迷惑料のせいで嫌々出ている感じ。もっと、積極的に参加したくなるような組織であって欲しい」
東北町	「活動内容やお金の動きなど、明確に会員に伝えてほしい」、「転入してきた住民も親しみやすいと思える組織」
六ヶ所村	「町内会費を払っているだけで実際はよくわからない」
おいらせ町	「昔ながらのやり方ではなく常に新しいことを取り入れること」、「活動に参加しやすい組織」

2. 調査結果について

(4) 町内会の運営に関すること

<問11関係> 「その他」を選択した人の自由記述内容

市町村名	内容	
	3. 地域活動に関心はないが、付き合いで参加している人	4. 地域活動に関心はないし、関わりたいとも思わない人
十和田市	「何かの時に助けになる」	「そもそも町内会などいらぬ。不用。なくして欲しい」、「楽しんでやれる人だけがやる組織」、「強制ではなく、自然と維持できる簡易であること」
三沢市	「子ども達の交流がしやすいような活動があればいいと思う」	「加入している人への負担が大きい。全員加入にするべき。加入しないの選択はずるいと思う。せめて町内費は同額にして下さい。家訪問も年1～2回にするべき(募金など)」、「忘年会、新年会などの飲み会は無い方がよい。若い世代も交流できるような。年配ばかりで参加しにくい、したくない」
野辺地町	「町内活動の負担軽減」、「将来は個別に郵送のみのお知らせで済む様班長制度が無くなればよいと思います」	「強制的に」、「若い人が不参加でも良いようにしてほしい。ワンオペで忙しい人は未加入でも良いことにしてほしい」、「ゴミ捨て場の利用だけの為に加入していてその他は必要ないと思う。ゴミ捨て場の利用だけなのに加入必須はやめてほしい」、「強制なのでなんとも言えない」
七戸町	「役員の溜まり場にならないようになってほしい」	「加入しないと会費取り立てがしつこいし、強制的に入らされている。脅しのような通知が来る。ほっといてほしい」
六戸町	「若い世代が参加しやすく、興味を持てるような魅力的な組織であってほしいです」、「回覧板を無くして会員の負担を軽くする」、「それぞれの世代や考え方、やり方に合わせる組織的あってほしいです」	「町内会が必要なのかを問うべき」、「防犯や災害時には必要になるので子供たちがまず積極的に参加し、その親、地域がサポート出来る組織」
横浜町	「よくわからない。でも今のままではダメだと思う」、「特になし」、「強制参加をなくしてほしい。罰金とか経済的負担を考えてほしい」	「日常生活の負担にならない組織」
東北町	「町内会費を払わないとゴミが捨てられないと言われた。強制的な参加ではないようにしてほしい」、「参加を自由に決められる」、「居住年数が浅くても、気軽に参加できるような組織」	「無くなってもいいんじゃないかと思う」
六ヶ所村	-	「負担が少なくなしてほしい」
おいらせ町	「地域の安全、環境維持に必要な最低限の活動をする効率のよい組織」	「特になし」、「町内会等、解散してほしい。若い世代には不要だと思う」

2. 調査結果について

(4) 町内会の運営に関すること

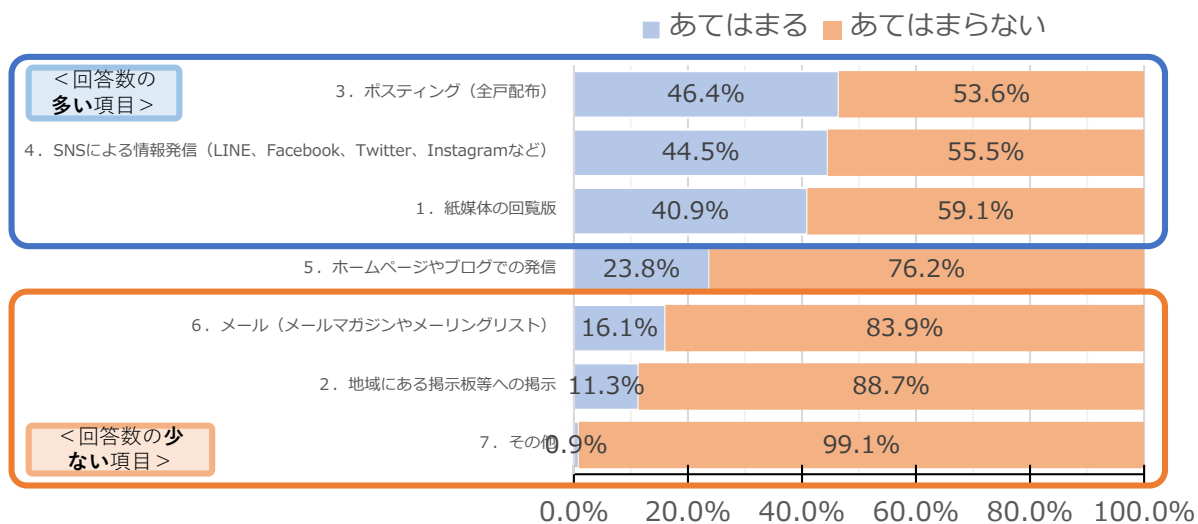
<問12> 受け取りやすい町内会の活動情報の発信方法について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

<回答結果>

項目	回答数	%
1. 紙媒体の回覧版	617	40.9%
2. 地域にある掲示板等への掲示	171	11.3%
3. ポスティング（全戸配布）	700	46.4%
4. SNSによる情報発信（LINE、Facebook、Twitter、Instagramなど）	671	44.5%
5. ホームページやブログでの発信	358	23.8%
6. メール（メールマガジンやメーリングリスト）	242	16.1%
7. その他	13	0.9%
計	2,772	

※%は無回答者116人を除く1,507人「回答者数」を分母に算出

<若い世代が受け取りやすい町内会の活動情報の発信方法>



2. 調査結果について

(4) 町内会の運営に関すること

<問12関係> 「その他」を選択した人の自由記述内容

市町村名	内容			
	1. 地域活動に関心があり、積極的に参加している人	2. 地域活動に関心はあるが、積極的に参加していない人	3. 地域活動に関心はないが、付き合いで参加している人	4. 地域活動に関心はないし、関わりたいとも思わない人
十和田市	「飲み会(懇親会)」	「アパートに入居する時、家庭ごみの出し方の表と一緒にどこの町内会なのかわかる物をもらえる」	－	「SNSが情報受信する身としては楽ですが、町内会の中心である高齢者が使いこなせないの、運営元のネットリテラシーやセキュリティ面が心配など、町内会には合っていないシステムだと思います」
三沢市	－	「回覧板の廃止」	－	－
野辺地町	－	－	－	「いらない。田舎の年寄りがネットだSNSだ使える訳ないし興味ない」
七戸町	－	－	－	－
六戸町	－	－	－	－
横浜町	－	－	「関心がないので特にない」	－
東北町	－	－	－	「わからない」
六ヶ所村	－	－	－	－
おいらせ町	－	－	－	－